

令和6年10月31日提出

「いいマムの日」(11月6日)に贈る「菊」の贈呈

標記について、次のとおりお知らせします。

日時	令和6年10月29日(火) 16時30分~17時00分
場所	特別応接室
内容	<p>10月29日(火)、市役所にて、「いいマムの日」(11月6日)を前に、市内の菊生産者(諫早キク生産組合、諫早県央きく部会、諫早匠のきく出荷組合)から大久保市長に日頃の感謝を込めた菊の贈呈式がありました。</p> <p>マムとは、キクの学名である Chrysanthemum(クリサンセマム)の略称で、この時期は各地で菊まつりが行われるなど、最もキクが美しく咲き、出荷の最盛期でもあることから、この日がマムの日となっています。</p> <p>菊は葬儀のイメージが強いですが、最近は、ディスプレイマム(洋菊)も多く流通するようになり、家庭で普段使いとして飾る方も増えてきました。</p> <p>諫早市の生産者の菊は、品評会において農林水産省農産局長賞等を受賞するなど品質も高く評価されています。</p> <p>市役所本館の1階受付にも、諫早産の菊を用いたアレンジメントを11月6日(水)まで展示しておりますので、ぜひ見に来ていただき、「いいマムの日」には、ご家庭でも菊を飾ってみてはいかがでしょうか。</p> <p>贈呈者：諫早キク生産組合 組合長 野口 寛(諫早市飯盛町)、 組合員 木下 理(諫早市小豆崎町) 諫早匠のきく出荷組合 組合長 打越剛隆(諫早市小豆崎町)</p> <p>事業内容：①栽培面積：10.3ha ②生産量：667万本 ③出荷先：仙台、東京、大阪、広島、福岡、長崎 ④部会戸数：諫早キク生産組合 6戸 諫早匠のきく出荷組合 3戸 諫早県央きく部会 3戸</p>
問い合わせ先	諫早市農林水産部農業振興課 担当:山崎 電話番号:0957-22-1500(内線2311) E-mail:noshin@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備考 (記事解禁日等)	

